

# JFEシビル 四国システム建築協力会 総会開催、4社加入

【松山】JFEシビルは愛媛県松山市内のホテルで7日、JFE四国システム建築協力会の2015年度定期総会を開催、流通、協

力施工店など24人が出席した。同会には14年度、新晃商事(高知市)、三立鉄工(香川県高松市)、ガルバ興業(愛媛県西条市)、建将(同市)

あいさつする近藤会長



の4社が新規加入し、会員数は20社となった。

冒頭、同会の近藤宗利会長(コンテツ社長)は「皆さん、非常に忙しい時期にあると思うが、こうした時こそJFEシビルの製品を浸透させていくチャンスだ。日々の仕事に追われ、なかなか手の回らない部分もあるが、さ

らなる努力をしていく」と会員各社に呼びかけた。

続いて、来賓として出席したJFEスチールの田代敬治・四国支社長は「政府の進める地方創生の取り組みには大いに期待しているが、創生は当たり前に地方が中央を引っ張っていくという姿を皆さ



田代・JFEスチール 四国支社長

んと作っていきたい」と述べた。

JFEシビルの森田昌敏・常務取締役システム建築事業部長は「各社のつながりを大事にしながら、四国地区の当会を盛り上げていきたい」とあいさつ。松山市が16年度のJFEシステム建築協力会全国大会の開催候補地の1つとなっていることを報告した。

JFEシビル四国営業所(綾井弘招所長)では15年度、システム建築関連で売上高2億円を計画する。同社のメタルビル建築はコストダウンや工期の短縮

などに効果が高く、今年度は愛媛県西条市の東予インダストリアルパークの物流倉庫3棟、同県伊予市の鋼材倉庫などで採用が決まっている。協力会の会員拡大にも取り組む方針で、2社程度の新規加入を目指す。